



## 左近山小学校 10周年

校長 徳留 勇

夏休み期間中、地域の皆様におかれましては、子どもたちの見守り、ラジオ体操、お祭り等、児童が安全に楽しく過ごせるようご尽力いただき誠にありがとうございました。また、保護者の皆様には、閉庁期間中のウサギのお世話や花壇の水やりのボランティアにご協力いただき、心より感謝申し上げます。

学校に子どもたちの元気な声が戻ってまいりました。夏休み中に捕まえたカブトムシやカナヘビを見せてくれる子どもたち、「おじいちゃん、おばあちゃんのお家に行ってきたよ。」「ちゃんと宿題をしたよ。」などと話してくれる子どもたち、中にはもう少し夏休みが欲しいという表情の子もいましたが、それぞれの夏休みを満喫した子どもたちに再会することができ、本当にうれしく思います。

夏休み明けは、高学年の宿泊体験学習を控えております。感染者数の状況を考えると、実施にあたっては慎重な判断が必要になりそうですが、子どもたちの学びと笑顔のために、できる限りの対策を考え、安全かつ有意義な活動となるようぎりぎりまで検討をしていきます。

引き続き、地域・保護者の皆様の温かいご支援を糧に、子どもたちのため、教職員一同全力で左近山小学校を盛り上げてまいります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、夏休み明け朝会で、来年度、令和5年11月11日（土）に「左近山小学校10歳を祝う会（仮）」を開催し、みんなでお祝いをしようという話をしました。

左近山小学校は左近山第一小学校、左近山小高小学校、左近山第二小学校が統合し、平成25年4月1日に開校した学校です。つまり、左近山小学校は今年、満年齢で9歳。数え年で10周年の節目の時期を迎えています。本来であれば、今年度、10周年をお祝いする会を催してもよかったのですが、地域の皆様にも一緒にお祝いをしていただきたいと考え、昨今のコ

ロナ禍の情勢を鑑み、来年度の実施といたしました。

式典の開催に際しては、残念ながら現6年生は卒業してしまうので、左近山小学校10回目の卒業生として、その思いを何らかの形にして残せるよう、中心となって計画を立て、活動してほしいと思っています。

統合前の3校の歴史の上に成り立つ左近山小学校の10年を、子どもたちがどうとらえ、未来に向けて、どんな取り組みをしていくのか、今から楽しみです。

